

緊急シンポジウム

# 「自由な社会のために」 ～秘密保全法を阻止しよう～

原発の安全性について知りたい、でも知ろうとすれば処罰されてしまう！  
自分の仕事のことを家族に話しただけでも、場合によっては処罰！  
学歴、渡航歴、借金や恋人のことまで、国によって何もかも調査される！  
私たちから「自由」を奪い、私たちを監視する法律が作られようとしています。  
私は、自由な社会を守りたい！  
今、何が起きようとしているのか。あなたは無関心でいられますか？

日 時：平成 24 年 6 月 9 日（土）午後 1 時～午後 4 時 30 分

場 所：愛知大学 車道校舎 コンベンションホール

地下鉄桜通線 車道駅から徒歩 2 分 ★駐車場がありませんので  
公共交通機関でご来場下さい。

## 第 1 部

基調講演  
午後 1:10～2:10

### 「権力の秘密と市民の秘密」

#### ■ 講師

佐高 信 氏

（評論家）

1945 年山形県酒田市生まれ。

高校教師、経済雑誌の編集者を経て評論家に。「社會」という言葉で日本の企業社会の病理を露わにし、会社・経営者批判で一つの分野を築く。経済評論など現代日本のについて辛口の評論活動を続ける。近著に『抨諭 藤沢周平様』（田中優子さんとの共著、イーストプレス）、『抵抗人名録』（金曜日）など。



## 第 2 部

パネルディスカッション  
午後 2:25～4:30

佐高 信 氏（評論家）

田島 泰彦 氏（上智大学教授）

清水 勉 氏（日弁連情報問題対策委員会委員長）

#### ■ コーディネーター

新海 聰 氏（情報問題対策委員会委員・弁護士）

どなたでも参加できます。

入場無料・事前申込不要

★ただし、定員 300 名に達し次第締め切ります。

お問合せ ■ ■ ■ 愛知県弁護士会 [人権・法制係]

電話：052-203-1651 (9:00～17:00) 住所：名古屋市中区三の丸 1-4-2 <http://www.aiben.jp/>

主催：愛知県弁護士会

共催：日本弁護士連合会・中部弁護士会連合会・愛知大学法科大学院

# 秘密保全法制ってなに？



秘密保全法制って？



一言で言えば、B K Bです！

B：国の秘密を漏らす人には罰を、  
K：国の秘密を扱う人には監視を、  
B：国の秘密を知ろうとする人にも罰を、  
という法律なのです。



ギクッ！ 昨夜、夫の財布をこっそり調べたわ！



いえいえ、そういう秘密ではなく国の秘密です



じゃ、どんな秘密が関係するの？



「特別秘密」です。



それじゃ、わからないじゃない！



そこが問題なのです！

①国の安全、②外交、③公共の安全と  
秩序の維持に関する秘密だとは、  
言われているのですが…。



もやーっとして雲みたいですね。  
でも、そんな大仰な秘密なら、私は関係なさそうですね？



自分の家族、親戚、友人、恋人が、  
そういう秘密に関わることになったら、  
あなたも調べられるのですよ。



それじゃ、ほとんど全員ってことになるんじゃない？  
何を調べられるの？



住所などの履歴はもちろん、外国への渡航歴、  
借金の状況、薬物やアルコールの影響などもです。



めまいがしてきました。



でしょう。このシンポジウムで、情報収集した方がいいですよ！



もしかして、それも、「特別秘密」？